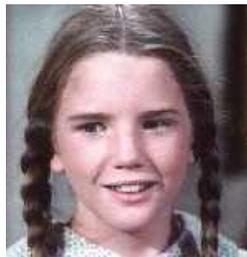


詩画集



夢の国の人達



一つの顔に一つの物語りがあひます。 やまのうえの 山上 むらひと 村人

目次

夢の国	4
認められる	6
動物園はいいな	8
罪なき者、まず石をなげうて	10
自分を愛するように	12
へんなの	14
隠れんぼ	16
アンタはエライ!	18
幼子は天使	20
二つの世界	22
円空	24
我思う 我に取り柄在り	26
酒宴	28
何になる	30

30 28 26 24 22 20 18 16 14 12 10 8 6 4



藤原ダム祈りの結晶

早春譜

友

私の聖書

非科学バンザイ

ぬいぐるみ

冤罪

名刺

物語り

これで良かった

サムシング・グレート

表紙絵 補足

追補

5	4	4	4	4	4	3	3	3	3
0	8	6	4	2	0	8	6	4	2



円空

夢の国

寝ている時

心は何処へいくのだろうか

繋がれている犬の夢は山野を駆け巡る

身体を抜け出した心は

鎖の外れた犬のように

眠りが深まると目覚める

夢の中では皆超能力者になっている

月の夜は屋根に登り

雲を呼んで飛び乗る

行く先は月の浜辺



満月の夜の公園もいい

そこでは親しいものが声を掛けてくる

「おまえ 歩けないのじゃなかったか」

「病気で寝ていたんじゃないか」

雨の夜や 雪の夜もあるが

夢の中では思っただけで逢いたい人に逢える

寝顔をみて安心し 夢のドアを叩く

今晚は お久しぶり と歓談する

そんな世界があるか

ある

寝ている子供が笑うことがある

夢の国で遊んでいる最中なのだ



The SWEET-PEA Fairies

認められる

「人に認められる」ということはたいへんです

子供の頃は父母に認められようと思った

やがて認められたい女性がいた(残念)

何事にも代表の座にほど遠い私は

あらためて各界の代表に脱帽するようになった

代表者の第一条件は獣時代けものから続く腕力である

そして地位、金力、権謀術策 ときには人徳

代表は人格者であるとは限らない

覇者はしやの中にメイキャップなしで見事な悪相の方がいる

顔はオオカミさんだけど「安心して赤頭巾ちゃん」という人もいる



(視聴率上位の方にもいろいろいるように)

草食動物が肉食動物になるまでの自叙伝を読んだ

一匹の羊がライオンに変身成長するまでのあらすじ

ーある日貧しい一匹の羊が密かに仲間の羊を食い

やがて肉食動物の王になるまでのサクセス物語りー

秋の叙勲、春の叙勲 一万の活字はこの世界の成功者である

数の中に良い方もいるとは思いますが

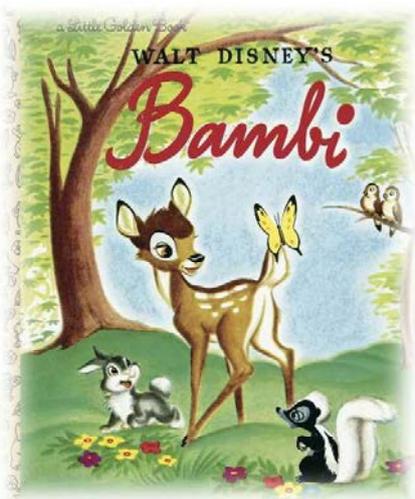
でも私が認めたい王座はクフ王ではない

「子鹿のバンビ」の歌の世界です

兎さんもライオンさんも言います

「子鹿のバンビは優しいな♪すてきな僕らの王さまだり」

子鹿のバンビ万歳



動物園はいいな

動物園はいいナ

動物園には戦争がない

人の世界に争いがあるのは

種類が違うのに放し飼いになっているからだ

人間は外見上は同じだが心の中は動物と同じなのだ

東洋の賢人はそれに気づいて人間を十二種の動物界に分けた

子 丑 寅 干支である

「狸と兎」「鼠ねずみと蛇」を相部屋にしてはいけない

陸続きの国境には壁を作ろう

孤島に住む種族が近づく船を毒矢で拒むのは正しい



国会には党派毎に大きな檻を

苛める子のいる学校には先生用と生徒用の檻を

問題のある家庭には家庭用の檻を作ろう

百万年後のある晴れた日

人間の動物園を羊の親子が御弁当を持って見学に訪れる

【太るのでエサを上げないで下さい】

【話しかけてはいけません】檻おりごと毎に注意書きがある

「狼みたいにも口も裂けていないし、爪も熊みたいにも鋭くないのに

眼鏡を掛けている人間の何処が怖いのか？」子羊がいう

「あれはね。トラやライオンよりどうもう獰猛なの。共食いもするんだ

ごらん 唇が真っ赤で爪も赤いのがメス 今、人を食ってきたばかりだよ」

羊のお父さんの声が震えていた



罪なき者、まず石をなげうて ※1

七十六歳の父が四十四歳の息子を刺殺した！

父親は土建業で粗暴な性格であつたー ※2

というのなら良くあるお話ですが

父親は有名大学卒の農林水産次官であつたのでニュースになつた ※3

弁護側は執行猶予を求めたが六年の実刑が言い渡された

執行猶予が適用されなかつた理由

何故被告はケイ・サツや行政に相談しなかつたのか

御尋ねします

ココに相談したら ワタシに話してくれたら

と云える方いますか？



羅漢

この問題は氷山の一角です

歴史をひもくとく英雄達の人の世の争い事の纏め方

方法はほぼ殺処分ですが 殺人 虐殺 謀殺等とは言わず

退治 征伐 掃討 殲滅 肅清によつてです

あるとき判決を求められたキリストはしばしの沈黙のあと

「汝らのうち、罪なき者 先ず石をなげうて」言いました

私は思います

「裁判官よ 評論家よ

汝ら生まれ変わり死に変わり後の世で逆の立ち場で法廷に立つべし」

それにしても

「神さま アンタもヒドイじゃないですか」

ここまで試練に会わせるなんて



羅漢

自分を愛するように

悩み多き青年前期人生の奥義おうぎを究めんと

仏門を叩きました

四諦八諦 まるで希望がありません

一日で逃げ出しました

福音とは嬉しいお話し

キリスト教の門を叩きました

自分を愛するように汝の敵をも愛しなさい

そんな無茶な

一日で退散しました

私の悩みは自分だけのエリート席がないからです



喜多院五百羅漢

できたら駆除したい相手がいるのです

それを愛せ とはトンデモない教えです

それから六十年経って気づきました

「自分を愛する」ようにの意味です

理由があつて大勢の方に賞賛されている方はいいのです

何もなくてこの世界に生きている人間の場合です

自分は居なくてもよさそうです

それを自分まで同意したら自分は消滅します

勿体ない

自分は自分を認めるこの世で最期の一人です

そんな自分でも出来ることがある

誰か一人の役に立ち 誰か一人を喜ばせよう



京都愛宕念仏寺

へんなの

夢みたい という言葉があります

病気で寝ている子が野原を駆けていたり

亡くなったはずの人がいたり

そういうこともあると思います

でも私が見る夢の多くは

何かに焦っていたり 困っているのが多いのです

醒めた目で見ればみな荒唐無稽で

焦る事も悩むことも無いことばかりです

ストーリーはへんなだけでなくハッピーに終わります

全て変なのですが夢の中ではそう思わないのです



足が二本しかないじゃない

虫の国 熊田千佳慕

夢の世界の画像は鮮明です

庭の蝶を見ているうち夢か現か分からなくなった人がいます ※

夢の世界では小鳥や犬が言葉を話し

亡くなった人が元氣です

最近私も高齢者になり検査では正常とのことですが

不安なことがあります

最近身边にヘンな出来事が多いのです

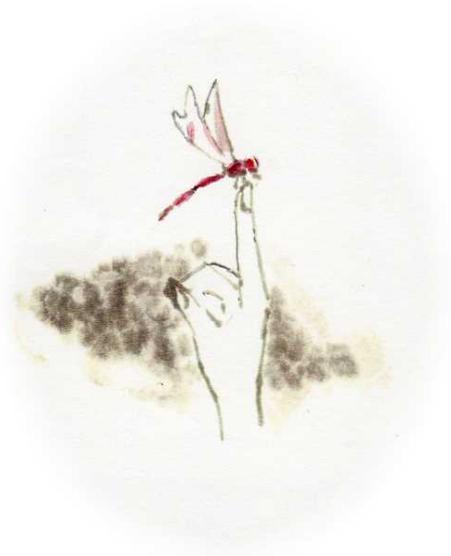
高学歴の地位のある方が喚いたり

無いものを見て悩んでいたり

夢の世界と似ています

指先に止まったトンボの目が笑っていました

「そこで何してるの」



隠れんぼ

ピノキオは長い間木の中に眠っていた

掘り出したのはゼベツタ爺さんである

木の中には様々な顔が眠っている

円空は木の中に一万二千人の顔が見えた ※1

目覚めた仏達はみな微笑んでいる

木や石の中に隠れる者もいる

林の中に妹を探しにいった姉は

大木に耳をあてていたがニッコリ笑うと

木の中に入ってしまった



名人が描いた雀は朝飛び立ち

日が暮れると絵に戻る

天井や壁のしみとなって

この世を見ているものがある

場所が変わるだけで一度あつたものはなくならない

別の世界は身近なところで繋がっているという

家のコンクリート床に

何時の頃からか幼児の顔が現れた

私は不思議なことには無縁と思っていたが

前世 鏡の中で見た記憶がある



※
2

アンタはエライ！

ある日穴でも入りたい心境になった

ジーという連続音が聞こえたので庭の敷石を覆した

ハミングしていたのはオケラだった ※

右往左往しているのはヒメアリとダンゴムシ

「見ろ 天から大きな目が見ているぞ」

「大きな口が開いているぞ 逃げろ」

ダンゴムシは固まってしまったが素早く走り去ったのは

トビズムカデ（民話の三上山のムカデは巨大種）

ハサミムシ（ミミズ ダンゴムシはエサ）

昼でも暗い此処なら安心と思っていたのに



ダンゴムシやミミズが仰天したのは自分たちを食用としている

トビズムカデやハサミムシが同居していたのだ

ダンゴムシは落ち葉を食用とし土壌を豊かにしています

ミミズは食物連鎖の最下位でモグラや虫に食われるままですが

微生物を育て土壌改善に多大なる功績があります

彼らの生き様はこのように崇高なのになぜ姿は醜いのだろう

そして食物連鎖の上位の人間は何故醜いことをするのだろうか

「生き物は見掛けじゃないね。あんた方はエライ」

「輪廻転生。せつかくの人間界です。アンタも元氣だして」

ダンゴムシとミミズに励まされた私は敷石を戻した

「ムシさん有り難う。ま 暫く人間でもいいか」

私が落ち込んでいたのは周りの人と比較してたからです



円空

幼子おさなごは天使

二歳にならない子が歩く

歩くのが嬉しくて立ち止まっては笑う

幼児は父母以外でも見守る目に出逢うと微笑んで手を伸べる

アスファルトの上の小石を拾って私に見せる

有り難う 幼児よ 何時か貴方は

五月の海辺で美しい貝殻を見付けるだろう

秋の林で美しい木の実を拾うだろう

そしていつか両親以外にも貴方を愛する人に出逢うだろう

二千年前の子イエスも幼子を見て微笑んだ ※

人の上に立つが嫌われ恐れられている人がいる



パフオマンスに勝れた政治家がいる

上から目線の意地の悪い役人がいる

子供は何時から悪人になるのか

芋虫が蝶に変貌する

ヤゴがトンボに変貌する

昆虫は変貌すると皆美しくなるのに

多くの人間は醜く変貌する

忘れられた少年は憎まれ恐れられた方が良いと

悪霊に囁かれ 爆音を立てて夜の町を走る

容姿に恵まれても不幸な女性もいる

リナちゃんのお姉さんはマナちゃん

いつまでも助け合う仲よし姉妹でいて下さい



二つの世界

いつの間にか寝ていた！

目が覚めた時いつも訝いぶかしく思う

人はどのくらいで眠りに落ちるのか

麻酔の時は短い 12345… 10は数えられない

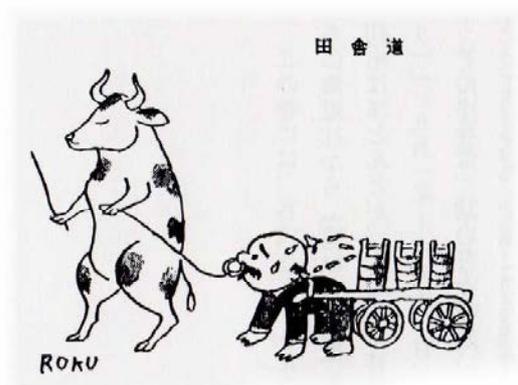
私が返辞をしないとニツコリして解剖が始まる

眠れられない時は羊を数えるといいという

100 101 102 … 羊はいくらでも出てきて目が冴える

(そんな時は数を逆に数えるといいという 30 29 28 …)

人である(私)は何で眠るのか？



その日のうちでは解決しないことばかりだからだ

鳥は茂み中で 獣は穴の中で「また明日」と目を閉じる

(多くの生き物は 太陽の光りのもとで生きるが闇の中に生きる生物がいる

自分から暗い世界を選ぶ人もいる)

眠りに入ると船はとも綱が外れて岸を離れ 飛行機は離陸し

目が覚めると私は様々な世界にいる

夢の世界ではこの世のことは忘れて働き

夢の世界でまた疲れて眠る

近頃の私はあの世とこの世と行ったり来たりで忙しい

どちらの世界もどこか似ているが

ただ 最近この世界より夢の世界に知人が増え

いつまでもこの世界でのんびりしている気にはなれない



円空

円空

円空の木彫りはみな笑っている

円空はまつばり子（私生児）であった

幼児期を母子二人で過ごした

七歳の時その母を失い寺に預けられた

円空がこの世で見たもの 寺で学んだのは何か

人の世は老病死苦 諸行無常と仏典にはあるが

人はみな楽しむためにこの世に生を受けたのだ

猿も笑う 猫も笑う 犬も笑う ネズミも笑う ※1

一本の蠟燭が闇の中で輝くように

苦悩の中での笑いは尊い



百の説法より人には笑顔を

白山はくさんで啓示をうけた円空は

一万二千体の神仏を作ろうと遊行ゆぎようの旅に出た

旅は三十年に及び北海道まで及んだ

六四歳 悲願の神仏を彫り終えた円空は

食を絶ち母が死んだ長良川ながらがわの河畔にゆうじようで入定した

※2

蝉が脱皮するように肉の衣を脱ぎすて

さらにこの世を旅立ったのである

旅の先には菩薩になった母がいる

この世で出逢った友や師がいる

彼岸ではすべて人が笑顔で出迎えたはずである



円空

我思う 我に取り柄在り

体力で知力で権力で

私を超える人は数え切れない

人間界だけではありません

空を飛ぶものがある 水中を走るものがある

素早さでは豹に 力では象に敵いません

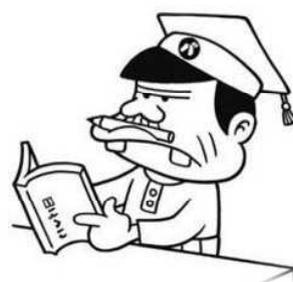
私はまるで能なしです

我思う 悲しい哉 我はなし

落ち込んでいるとアブが飛んできて躡きます

：故に 誰もが自分であることには責任がないのだよ

オレが蝶でなくアブであるのは造物主のフトした思いつき



愚かなこと　いまだスケベなこと等気にしなくていい

蟻がいう　元氣を出しなさい

自分でなくても家族の一人が著名人であると嬉しいもんだ
家族でなくても同じ町の人でも誇らしい

喜べ　あなたの細胞は天才と同じだ

細胞を造る炭素原子は恐竜からダンゴ虫まで同じ

あなたの身体の水素原子など宇宙に散在している

おお　私は天才や銀河の果^{はて}まで同族なのだ

そういえば小さなことだけど私に出来ることがある

私にしかできないことがある

身近な人の回復を祈ること

縁のあった人の喜ぶことを考えること



円空

酒宴

酒を飲む人は飲まない人より幸せだろうか

あるとき週一日酒を止めてみた

やつてみたら出来たのでそれを習慣にしました

自慢げに話すと

何だ 週一日くらいと 冷笑した医師がいた

その後週四日止めてみた

月火水木 命に別状なし

結果 お酒が飲める金曜日が楽しみになった

古来庶民が酒を飲むのは祭りの日に限られていた

愚かな八岐大蛇^{やまたのおろち}はただ酒で身を滅ぼした ※1



日本の神様はお酒が好きです

お祭りの日は庶民はまず神棚に酒を捧げた

お酒は一人で飲むより誰かいた方がいい

でも身分の高い方や偉い方は気が疲れます

神様や仏様は酔いが回るといつもそばにいます

我が家の夜空は定期的に満月が照らし

季節の星座が運行し豪華です

お呼びしたいのはお近くですと○○さん

山形県の○○さん 愛知県の○○さん

昔の人でもいいです

橘曙覧(たちばなのあけみ)さん等気が合いそうです

※2

時空便で樽酒など送り此方こちらから伺つてもいいです



何になる

大きくなったら何になる？

子供の頃私はそう聞かれて困った

「何かにならなければいけないの？」

現在選択肢で多いのがサッカー選手だが

その頃は兵隊さんという選択肢があつた

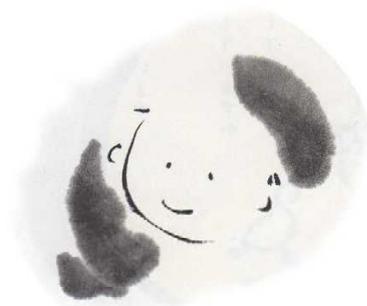
オタマジャクシは蛙にしかなれないけれど

幸い人間は多少選べる

兄は泥棒になり弟は警察官になる

人は大人になり運がよければ老人になる

死んだ後は何になる？



元の元素に帰るだけ　という科学はつまらない
誰にも分からないただの風になるのもつまらない

私はこの世界を卒業したら風になって何処へでもいく

行く先々で　花になり　雲になり　鳥になり

昆虫になり　鬼太郎や猫娘になり　神出鬼没

魔法を使い世間で裁かれない人を懲らしめる

国会でもNHKでもパフォーマンスの方は激しい吃音になる

人を殴ると即十倍の痛みが自分に帰る

世界中どこにでも様々な姿で現れ

一人で悩んでいる人を助ける

そして時々「オレだよ」と元気な姿で現れる(昼間)

命日にはお酒を二合ほど飲み干し頃合をみて足下から消える

※



みなとさかい交流館 壁画

早春譜

いつも不機嫌な顔をしている人がいる

日々面白くないことばかりだからです

仁王様はいつも正面を睨んでいる

この世には許しがたいことがあるからです

同じ世にいるのに何時も頬笑んでいるものがある

聖母や観音さまです

二人とも俯いているのは

目の前にある醜いものは見たくないからです

聖母や観音さまが見ているのは腕の中の幼子です



秩父 22 番札所 童子堂

人の世を越えた世界です

苦しいことや悲しいことは種を蒔かなくても育ち

嫌なことは呼ばないのに訪ねてきます

そして楽しいことはなかなか来ないものなので

自分で種を蒔いて育てなければならぬ

何も無いところにこそ花を咲かそう

春とは名ばかりで寒い日々です

桜が咲き蝶が舞うのはもう少し暖かくなってからです

昨日も今日も何も良いことはありません

いい匂いがしたので振り返ると梅が咲いていました



金昌寺 慈母観音

友

この世で出逢った者がいる

亡くなった父母 それぞれに課題を持つ我が子

様々な岐路で出逢った友がいる

書物で出逢った友もいる

死んだ友がいる

幼子と母は日々そばにいないと不安だが

友達は何処にいても元気であればいい

声が聞きたければ地球の裏側にいても携帯電話で話せる

神仏も人間の友になりたがっている ※1

(神仏は日々姿を現さなくもいればいいのだ)



ライオンと眠るティッピー

デジャビュ(既視現象) 何処かで一度 逢った 視た 記憶です

懐かしい感じのする方 笑顔で近づいてくる方

特に用事が無くても逢うと楽しいのが友達だ

今 私の友達には幼児もいる 中学生もいる

人は成人すると知恵も増えるが心は退化していく ※2

青年時代(木暮さん)というユニークな男に逢った ※3

彼は普通の人が見えないものが見えた

その男の話によると

私は江戸時代 一時その男と同じ寺子屋にいた

そしてガリラヤ湖の畔で誰かを待っていたと言う

皆 この世界に生まれた意味がある

人間も 雀も 犬も 夕焼けも



私の聖書

私はクリスチャンではありません

他宗の考え方も「いいナ」という類たぐいはどの宗教にも入れないでしょう

同じ文言を復唱しない者は異教徒同様異端として処刑されました

同じキリスト教でも旧教と新教があります

何故か新教にはいろいろあります

自分なりに解釈する者はどの宗派からも白い目で見られます

私は枠外、圏外、その他大勢です

とはいえイエスは時折私の涙腺を刺激する方です

(人は草である)(義人なし)聖書の多くの言葉は今もリアルです

ところで多神教は万物全て創造主のものとして敬う



一神教と多神教ではどう違うのでしょうか

私は神仏習合(しゆごう)(こんごう)の日本に生まれました ※1

聖書の記事で一番ハラがたつのはゴルゴダの丘のことです

「神の子ならそこから降りてこい」と嘲った者がいます

一方「神様。最後の奇跡を！」という悲痛な叫びもあつたはずで

その時突如雲間から雷鳴と共に大天使が現れ十字架のイエスを降ろし

嘲る者や役人達をコテンパに鞭打つてやればよかつたのです

その後教会自身この世の権威を持ち数々の悪事に加担しました

天罰という言葉はありますがこの世では何時も遅いか、無いのです

「マリア様 復讐を！」と叫んだ戦争映画の一場面がありました ※2

青年期「僕の言葉は神の言葉だ」といつた尊大な牧師がいました

今でも(やはり殴つておけばよかつた)と後悔しています



非科学バンザイ

私が中学校で学んだ科学は

魔法とかお伽話を否定するものでした

この世界は無惨で不合理なことだらけです

さらに夢のない科学は世界を一層つまらなくします

そんな中で私が賞賛するのは

常識を越えたことに気づく科学者です

たとえば「観察者効果」人の思いでモノが変化する、という説です

「そんなバカなことが…」

アインシュタイン博士が呆れました

ところがその後そんなバカなことは「ある！」と証明されたのです ※1



〈時間はない。時間は三次元の私たちが生み出した概念である〉
そんなことを口走る学者も現れました

在るのは今だけ〈ドコデモドア〉から何時の今へでもいけるのです
さらにこの世は人とモノだけではありません

バクスター博士は嘘発見器を使って鉢植への植物と話しました ※2

〈聞き耳頭巾〉のお話は本当だったのです

願いを叶えたお地蔵さんのお話も本当だったのです

「そんなことは昔から知っていたヨ」

科学者でジャーナリストで坊さんで、Iという方がいます ※3

スプーンまるで曲がらず

腰が曲がりかけた私が元気になりました

子供の時の世界が燦然と再開したのです



ぬいぐるみ

寝ている時は不要いらぬものがあります

眼鏡 時計 入れ歯 その他…

元々自分の身体には無かったものなので取り外します

上着も脱ぎすてます

生き物は何で寝るのか

(洞窟とか深海とか宇宙は日々深い夢の世界です)

人間は朝がくるとまた昼の装備を身につけ出發します

医療技術が進み身体の代替え品はほぼできています

歯も眼球の水晶体とか何点かは既に自分のものではありません

いまや 義手義足だけでなく心臓まで代替え品があります



次は首等などそつくり取り外し交換できるのが夢です

寝る時外した頭部は帽子掛けにかけて寝ます

頭がないと思い悩むことがないのでぐっすり眠れます

夜半トイレに起きる時は首から下だけ起きてトイレに行きます

夜の三月公園には主あるじを無くした衣類や鎧兜よろいかぶとが彷徨さまよい

犬が頭の無い人間をつれて歩きます

明け方目覚めた私はふとんの上の抜け殻をみて嘆息する

おお この(ぬいぐるみ)だいぶ草臥くたびれているぞ

古い車は廃車して新車に替えたばかりです

熊のプーさんとか

サンタさんならいいけど

こんな(さええないぬいぐるみ)着て歩くのもう止めよう



冤罪えんざい

今年三月三十一日滋賀県大津地方裁判所で

殺人罪で一二年間服役していた女性（四十歳）に

無罪判決が言い渡されました

出所後既に五年経っています

彼女の罪名は七十二歳の男性患者の呼吸チューブを外したという容疑です

一度決まった判決が覆くつがることは希です

戦後冤罪事件は二十五件以上ありますが氷山の一角でしょう

このように希に冤罪が晴れる場合は服役後何年も後のことで

既に本人死亡で仏壇報告というのもあります

いずれも関与した警察、検事、裁判官は罪に問われず



服役中亡くなった祖母に報告

謝罪した方は希です(それどころか不満、不服でしょう)※

西山美香さんは二十代から三十代を獄中で過ごしました

冤罪は何故無くならないのか

正義の仮面をつけ人を裁くのは狩猟本能を満足させるからです

裁く者は皆自分が正しいと信じています

冤罪は人の世の歴史です (古来戦に敗れた将はすべて罪人です)

自分は悪人だと認めたのは鎌倉時代の親鸞くらいです

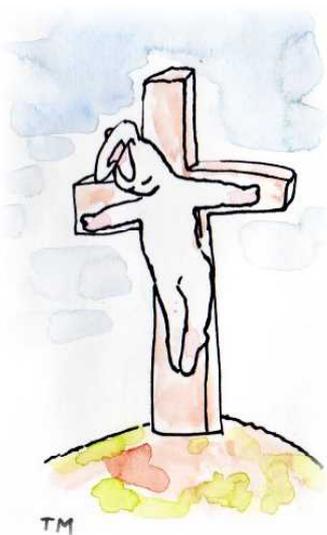
洋の東西、子どもから大人の世界まで

社会的弱者に罪名を着せて虐め時には殺害します

キリストや多くの聖人たちも冤罪で葬られました

いまも茶の間のTVドラマの人気番組は刑事ものです

追い詰められた小市民の罪を暴くのを定番としています



TM

十字架のうさぎ

名刺

私はこういう者です

名刺を見て分かることがあります

おお この方は偉い方なんだ

一つの所作しよさで分かる事がある

去つていった人の背中

追いかけてきて僅かなものを私に手渡した人

笑顔だけが残っている人

時が経つてから分かる人もいる

時が変えてしまう人もいる

おたまじゃくしの時の名刺と蛙の名刺

ボウフラ時代の名刺と

成長して人の血を吸う蚊になった時の名刺

別人の名刺を持っている人がいる

美しいものが醜くなるのは悲しいが

芋虫はある日美しい蝶になつた

そのような物語がいい

漁師白龍に羽衣を盗られた美しい女性は言った

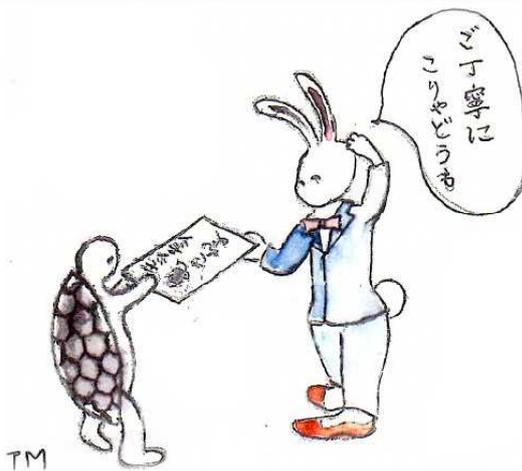
天人(虚尊)はウソということを知りません

美しいものはみなこの世のものではない

同じ風でも子供の帽子を飛ばす風がある

柳の系に吹く春のそよ風がある ♪(フォスター

春風)



物語り

人は物語りに生きている

王子や王女である物語り

村人や通行人である物語り

曲がつたことが大嫌いだと叫ぶ人

川も樹木も 魚も獣も美人画も

自然はみな曲がつたものばかりなのに…

オレみたいなバカは という人もいる

「その通り」では悲しい

私は自分の人生が面白くないので

他人のドラマを見て楽しむ

苦難の道でも最後に救われる物語りがいい

マッチ売りの少女のように

救いはこの世でなくてもいい

私は観客席で領く

舞台上に登場する勇者も愚者も

観客席にいる私もコオロギもアメンボも

誰かに造られたのだ

観客席から拍手することがある

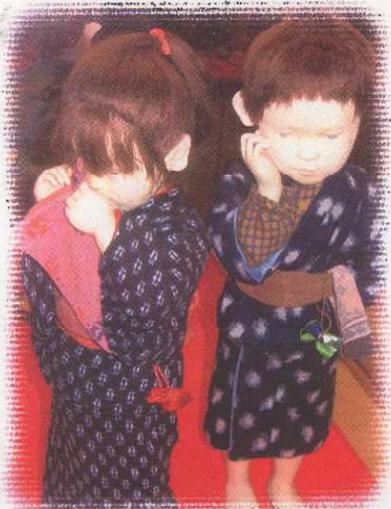
この世界は春には桜が咲き

月に一度月が丸くなる

朝の散歩道には餌待ちの雀たちがいる私の物語り

逢つて良かったと思う人達がいいます

ゴメン



大形美術館

鬼怒川松や

これで良かった

何か一人より勝れたものがあれば嬉しい

人の世の始め 駆ツコでは負けない年長さん

算数なら得意な一年生

人生の前半 私が教会に行ったのは

与えられた人生に苦情があつたからです

「どうなっているの 神様？」と訴えました

文句を並べ泣き言を言いました

神様は無口な方で一度も返事をしたことはありません

やがてドラマの登場人物をみて気づきました

私がかもし容姿や才能、環境に恵まれていたら

どのような人間になつていただろう

著名人でもあまりスキくない○○さん ○○○さん

そういう人になつていたと思います

もてない男で秀才でなくて良かったです

母子家庭で育ち良かったです

失意を知り屈辱を知り悲哀を知りました

順調な人生でなくて良かったです

家族に重症の障害者がいて良かったです

そこから気がつき現れてきた世界

見えてきた世界があります

聞こえてきた言葉があります

神様 これで良かったです



サムシング・グレート

マクロの深宇宙、ミクロの遺伝子や素粒子

その数理、システムは知るにつれ驚異です

人間の場合作品をみればその人の「人となり」が分かります

星雲も、野の百合も、オーロラも、壮大な夕焼けも

みなこの方の作品で感嘆します

分からないのは深海の底の不気味な生き物や

花カマキリの擬態、 託卵のアイデアもこの方のものだということ

さらに歴史上に間断なく現れるアッチラ大王、ネロ、ヒットラー等

この方は悪の大王達を長い間放置しています

人の世では悪性のウイルスにかかった家畜は即殺処分されます



花カマキリ

創造主はそのようなサタンの眷属たちを

何故雷の一撃で殺処分しないのでしょうか

地上の生き物の歴史で億年単位で栄えたのは恐竜です

創造主は爬虫類がお好きだったようです

不可解なのは生け贄を好むエホバの息子イエスです

親子でも性格の違いで現実離れしたことを言うのです

「健やかなる九十九匹の羊より一匹の羊を救え」

「世界全体がみな幸福にならなければ個人の幸福は無い」

別の宗派ですがそう言った方もいます ※

私もこの地上に散在しまもなく消える石ころ一ヶです

全宇宙より一匹の雀 一輪の百合

一人の粗末な人間の方が大事だと思っています



詩画集



②心愛 (みあ) ちゃん



① ゆあ 結愛ちゃん



④ ローラ



⑤



夢の国の人達



⑥



③アーミシュ姉妹



⑧リナちゃん



⑦

一つの顔に一つの物語りがあります。

表紙絵補足

① 結愛ちゃん。2018年3月。目黒区のアパートで衰弱死。死因は両親、特に継父の船戸雄大の虐待。

② 心愛ちゃん。2019年1月千葉県野田市のアパートの浴室で死亡。死因は主に父親の栗原勇一郎の虐待。

③ アーミッシュの姉妹。2006年10月3日。ペンシルヴァニア州ランカスターのアーミッシュ・スクールに32歳の

男が銃を持って押し入った。人質となった少女の一人が年下の生徒をかばおうと「私を先に撃つて」と犯人に訴えた。13歳の少女は犯人に撃たれ即死、その少女の11歳の妹も「次は私も」と続いた。生き残った少女達の証言である。

④ 大草原の小さな家

⑤ 円空仏

⑥ 早めに他界した子供達の母

⑦ 我が家のコンクリート床に出現した幼児像

⑧ 近くの女の子 リナちゃん 1歳8ヶ月

その他のイラスト ミホ ミホの父

追補

罪なき者　まず石をなげうて

※1 10頁　ヨハネ伝　8章1～11節

※2 私の職業の一つは電気工事業　建築土木のお仲間である。半世紀の経験である。土木にも心やさしき経営者がいる。同業の電気工事業にも獰猛な経営者がいる。いろいろあります。

※3 10頁　事件の概要

元農水事務次官長男殺害事件は2019年6月1日、東京都練馬区にある自宅において元農水事務次官の父親A（当時76歳）が、無職の長男B（当時44歳）を刺殺した事件である。初公判において父親Aは起訴事実（長男の殺害）を認め、懲役8年が求刑された。同年12月19日の判決で懲役9年の実刑が言い渡された。事件の推移2019年5月25日。それまで一人暮らしをしていた長男Bが自宅に戻り、父親Aと母親と長男Bでの3人の生活が始まる。（父親Aの供述によると）その直後から長男Bによる激しい家庭内暴力が有り、父親Aと母親はおびえて暮らすようになっていたという。



円空

へんなの

※15頁 「胡蝶の夢」目が覚めたら庭に舞う蝶と夢の自分と区別がつかなくなつたという道教の一人荘子の説話。
司馬遼太郎の歴史小説「胡蝶の夢」は幕末の世を描いた小説の題名。

隠れんぼ

※1 16頁 円空(1632〜1695)岐阜県生まれの僧侶。

7歳の時長良川の洪水で母を失つた円空は尾張の寺の小僧として預けられた。

23歳の時寺を出奔し「一所不在」の信念で遊行僧となり全国行脚の旅に出た。

人々の幸せを願い12万體(※残存している作品は五千余體、制作された実数は一万二千體かも)の仏像を作る事を誓つたのである。訪れた地は北海道まで及び各地で雑木、木片に仏像を刻み64歳の時故郷に帰つた。

円空は母が亡くなつた長良川の畔の弥勒寺で入定した。(自ら穴を掘り食を絶ち即身仏となる)

蓮田市内にも24體の木彫りが残され大部分が埼玉県立博物館に保管されています。



円空

※2 17頁 会社のトイレ前のコンクリート床。

ここに1年前頃幼児の顔が浮き出しているのに気づいた。

ここは70年前山林を購入したもので何らかの事件があつた場所ではない。

左半分の顔が薄いのでマジックでなぞつたが写真はほぼ原型のまま素朴な幼児の顔である。

アンタはエライ！

※ ① オケラ 学名はケラ。ジーという雄が鳴く連続音は10数メートル離れても聞こえる。

雄^おケラ。という説。おハナ・おクマ・おトラ等の江戸時代の敬称語としてのオケラ説。

つまむと大きな前足を開いてバンザイの形になるので「お手あげ」というしゃれ言葉となった。

② ダンゴムシ 人が息を吹きかけたり、環境の異変を感じると身体を丸めて防御態勢をとる。

③ トビズムカデ 8 cm ～ 15 cmになる。赤い頭に黄色い脚でグロテスク。ゴキブリが好物。

民話の俵藤太が近江の三上山で退治したはコレが巨大化したもの。

④ ハサミムシ 古い和式便所でよく見られ「チンポキリ」と警戒された。

幼子は天使



※ 21頁 マタイ9:14 幼子らをそのままにしておきなさい。わたしのところに来るのをとめてはならない。天国はこのような者の国である。

円空

※124頁 くすぐられたラットは人間に聞こえない超音波で笑い声を発する。ベルリン・フンボルト大学の研究チーム。スイス・ベルン大学の動物行動学者ルカ・メロツテイの研究チームも同様の発表をしている。

日本でも同様の発表をしている学者グループがいます。

※2 25頁 入定。真言密教の究極の修行の一つ。生きながら地中の石室に入り食を絶ち即身仏になる。日本では空海を始めとし、江戸時代には疫病や飢饉で苦しむ衆生を救うべく多くの高僧が入定した。

因みに現在確認されている即身仏は17体以上あり8体は山形県にある。

經典によれば即身仏は56億7千万年後弥勒菩薩とともに姿を現すとされている。

入定行為は明治期以降、自殺幫助罪、死体損壊罪、死体遺棄罪などの法的違法行為とされ以降入定するものはいなくなつた。

酒宴



円空

※128頁 古事記 スサノオノミコトの手柄話

スサノオノミコトは古事記の英雄である。旅の途中 脚摩乳(アシナズチ)父親 手摩乳(テナズチ)母親に逢う。老夫婦には8人の娘がいたが毎年ヤマタノオロチに生贄として食われ今年は末娘のクシナダヒメが食われるのを怯えて待っている。と伝える。

スサノオノミコトはヤマタノオロチを退治する報酬にクシナダヒメをくれという条件を提示する。

スサノオノミコトはヤマタノオロチに正攻法では叶わないと思い酒を飲ませ酔い潰れたところで切り殺した。

この戦法は侵略者が抵抗する原住民を征服する常套手段である。

スペイン。ポルトガルのインカ、インデオの征服、江戸幕府のアイヌ征伐。すべて民族の手は血で汚れている。

※229頁 橘曙覧 (たちばなのあけみ) 1812〜1868 (明治元年) 歌人 生前評価するものは誰もいなかった。明治32年正岡子規が源実朝以来の歌人と絶賛して世に出た。(西条八十が評価しなかったら金子みすずはいなかった)



円空

橘曙覧の六つの作品の中の「たのしみは」で始まる「独楽吟」は五二首に及ぶがこの掌編が日本を超え海外の人の心に届いた。1964年天皇夫妻が訪米したおり、ビル・クリントンが「たのしみは朝起き出でて昨日までなかりし花の咲けるのを見る時」を引用したという。その独楽吟の一首に「たのしみはとぼしきままに人集め 酒飲め物を食えという時」がある。直感する。私の同類である。

何になる

※ 31頁 人が亡くなったあと、お盆、お彼岸、一周忌、三回忌、七回忌等本人不在のまま回忌が開かれます。仏壇には故人にもどうぞ、と飲み物や食べ物が供えられますが食べに来る故人はいない。もし三途の川を越えて

「やあ みなさん。生前はお世話になりました」と現れたら一瞬驚くと思いますが「おや、ずいぶんと若返りましたね」「足もありますね。しかも生前より長めの結構なお足で」など七回忌くらいまではいろいろ尽きない話があるはずで「あの世オ」と飲食を共にしながら楽しい時間が過ぎせると思うのです。私は月数回赤提灯にいけますが最後はお酒ですがお酌のお気遣いがないうコップでやる習慣があります。たとえ影が薄くなってもその後酒宴を開いて下さる方がいれば万障繰り合わせて参席し歓談できればと思っております。トシの割にお酒はいけるクチですが酔いが回ると足下が乱れ無事帰れなくなるの



円空

でお酒は二合までとしています。少なくとも「飲みすぎじゃない」と言われる前に消える。

友

※1 34頁 「私の感じることを感じ 私の考えることを考える者は私の友である」。

教会に通っていたころ何人かの牧師さん説教を聞きました。みなその人の言葉で語りま

す。私も私の都合のよい解釈をします。ある教への意図を理解したら感じ方、考えただけでなく行動せよ、というフレーズもあります。具体的には奉仕活動です。ライオンズクラブはその理念で生まれました。かつて私もそこに10年ほど在籍していました。(恥ずかしながら)ここだけの呟き、かつてマザーテレサが来日し当時のライオンズクラブの編集者と対談しました。「あなたと私たちクラブは同じ目的で活動していますよね」と水を向けました。そのときのマザーテレサの返事は啞然とするものでした。

「いいえ、あなた方の行為はどう世間が評価するかが目的のパフォーマンスですが私たちの行動は違います。その行為が目的で世間の評価は問題外です」

教会を離れてから改めて聖書の言葉を日常生活の中で実感することがあります。

※2 35頁 拍手で終わると何も心に残らない著名な方の挨拶。規則と罰則だけつくるエリート官僚。



※3 35頁 仕事の関係で知り合った青年です。普通の好青年でしたが変なお話を真顔で話すのです。彼が精神障害者の施設で働いていた時のこと、夕方になると施設の子供達が窓の外を向いて騒ぐ。先生たちが見ると誰もいないが木暮青年がみると一人の幼女が見える。「最近亡くなった子がいないか」と一年前の施設の写真を見ると夕方現れる子が写真にあった。

当時50歳くらいの絵描きの先輩がいた。突如奥さんを亡くし失意のあまり生きる意欲をなくし暮らしていた。

「亡くなった奥さまを生き返せることはできませんがあこの世の奥様の声を伝えることはできます」と彼が伝えると「じや、コンタクトしてくれ」ということになり二人だけの部屋で奥さん呼び出した。数一〇分後、木暮さんがトランス状態になると木暮さんの口を借り御夫婦の会話が始まった。その間木暮さんは意識を失なった状態になる。やがて意識が戻るが木暮さん本人は何も覚えていない。後日談、その画家は夫婦しか知らないことを亡くなった奥さんから知らされ今も傍にいて見守っていることを知り元気になった。不思議現象に興味津々な私は木暮さんを自宅に招いた。亡くなった母の言葉を聞きたかつたのである。30分位のトランス状態が終わると木暮青年の口を借り母なる者の語りが始まった。「ずうーつと見守っている」とか一般的な言葉が10分くらい続いたので口を挟んだ。「それは一般論、私と母しか知らない事を



話してくれ」このような霊界との仲介時間は30分くらいと聞かされていたのでさらに催促すると木暮さんは我に返ってしまった。残念ながら木暮さんとの貴重な霊界体験は疑い深い自分には？で終わった。

私の聖書

※1 37頁 仏教が伝来したのは六世紀といわれています。日本古来の神道と折り合ってできた信仰形態を神仏習合というのだそうです。途中いずれかが上位になり下位になりながら平穏に明治まで続きました。ところが明治元年「廃藩置県」と同時に発令された「神仏分離令」によって全国的な規模で佛像仏具の破壊運動が起りました。五年後にはこの過激な運動は停止されましたがこの五年間に破壊された仏具、仏像は甚大です。身近なところでは秩父の四番札所「金昌寺」には混棒で首を折られた石仏の群れが見られます。

かつて過激なイスラム教徒タリバンにより貴重なバーミアン遺跡が破壊されニュースになりましたその日本版といえます。

※2 古い戦争映画でタイトルは忘れました。冷酷な上司により友人を失った男が最後の力を



谷内六郎

ふりしぼり「マリア様 復讐を！」大怪我をした体を引きずり歩く姿が目につ
き付いています。映画とはいえ当時教会に通っていた私は「このような卑劣な
男でも神は許せというのだろうか」と共感しました。

非科学バンザイ

※1 38頁 その後米国のある学者の実験である。光子の二重スリット実験装置において250名の学生に片側の
スリットにより多くの光子が通るように念じさせた。結果は偶然では考えられない偏りが観測された。

※2 39頁 1967年 バクスター博士は事務所の観葉植物ドラセナに嘘発見器をつなぎ実験を重ねた結
果「植物は他者の思考を読み取り感情的反応をする」と超心理学会に発表した。

※3 39頁 高野誠鮮(じょうせん)。科学ジャーナリスト。立正大学客員教授。日蓮宗僧侶。著書「日本農業
再生論 木村秋則 共著。「ローマ法王に※を食わせた男」その他。行動派、マルチ人間。

冤罪

43頁 裁判で一度確定した刑罰を覆すのは大変です。刑が確定した平成19年5月の三年後、和歌山刑務に
服役していた西山さんは三年後の平成22年9月一度目の再審請求を行いました。認められませんでした。



西山さんは平成24年9月二度目の再審請求を行い大阪高裁で争っていた平成29年8月刑期を終え刑務所を出ました。出所から四ヶ月後大阪高裁は漸く再審を認めました。再審は2月に始まり3月31日無罪が言い渡されました。この冤罪事件で私が特に気



円空

になる点は被告が軽度の知的障害者であったことです。軽度の、というのは看護助手という業務ができたことです。個人的なことですが身内に会話が出来ない重度の知的障害者がいるので看護助手として社会に貢献出来るというのは素晴らしいことです。人生八十余年の経験から思います。単に数値的知能が優れていて有名大学をでていたり社会的知己地位があっても人間として問題ある方が少くありません。特に統合失調者の中には生来的に品位があり優しい心を持っている方が居ます。(統合失調症の女医もいます)

今回の事件で思うこと。西山美香さん。十七年間たいへんでしたね。無罪判決がでたあとのあなたの言葉は素敵です。自白に誘導しあなたを長い間苦しめた一連の組織の人達に対する非難では無く、両親の喜びの涙が嬉しい、有り難うと言いたいという言葉でした。大勢の弁護団の方ご苦様でした。今回の逆転判決を言い渡した大西直樹裁判官の勇気と西山さんに対して「これまでさぞ辛かったですよ…」という言葉に職責を越えた誠意を感じました。判決の

当日の傍聴席はコロナウイルスの関係で十五席に減らされたのですが傍聴希望者は二十二倍の326人に達したということで救われるものを感じました。

* 追補の補足 人の世です。冤罪の冤罪というのもあり得ます。精神疾患の症状のなかに「作話症」というのがあると言います。自分の名誉のためにいつかそのようなことは無かった、とドラマを作ってしまう、やがてそう思ってしまうことです。

過去、国と国との争いでは敗戦の将は全て罪人として処罰されました。

シン普森事件というのがありました。限りなく黒いのに大金を使い巨大な弁護団を作り無罪となりました。

この場合は全て計画的で作話症は関係ありません。お金で買える正義のお話です。

落語の「芝浜」は歳末に酒浸りの亭主勝五郎が浜辺で大金が入った財布を拾うが賢い女将さんが勝五郎がさらに働かなくなることを心配して翌朝目が覚めると「夢だよ」と説得する。度重なる説得に遂に夢だと思い込みまじめに働く習慣ができた三年後に「ごめんね。あれは夢では無かった」と告げられ真人間になった勝五郎が女将さんに



感謝するお話です。今回の「呼吸器事件」様々な例外を考えても冤罪の典型です。

サムシング・グレート

51頁 ※ 宮沢賢治





私家版 詩画集 「夢の国の人達」

発行日 令和二年五月二十日

製作 手作り出版社

〒349-0101 蓮田市黒浜3111の2

書いた人 山上 やまのうえの 村人 むらひと 戸籍名 大畑 善夫

E-mail ohata@ohdk.co.jp <http://www.ohdk.co.jp>